

第三者評価結果の概要

評価機関総合コメント

駅前の静かな住宅地に位置し、昭和31年保育園を創設、50有余年の歴史があります。この間、時代の変化、地域のニーズに応えるため、園舎の建替えやベビーホームの新設、増改築を行い、定員増を図るとともに先駆的に障害児保育を実施され、児童館も設置し、園と相互に連携し、一体的に運営しています。

「園と家庭とで育てる子ども」を基本方針の一つにすえ、保護者との相互理解に努めています。幼児中心の保育園と乳児中心のベビーホームが近い距離にあり、お互いに行き来し、異年齢の交流を図っています。家庭的で居心地よく過ごせるよう配慮され、子どもの自由な発想や経験を大切にした保育が実践されています。

また、園長は、長年培ってきた豊富な経験と深い知識をもって事業に取り組んでおり指導力を発揮しています。

特に評価の高い点

利用者尊重の姿勢を保育理念、職員行動規範に掲げ、人権への配慮、また、保護者の意向を活かす取り組みが行われています。子育て講座を年数回開催するなど子育て支援活動も活発に行っています。

一人ひとりの個性と主体性を受け止め、お互いを大切にした人との関係を育てる保育理念のもとに、自由保育、縦割保育、障害児保育が実践されています。木や畳を基調とした保育室や設備、主体的に自由遊びや活動ができる保育環境、また、異年齢の交流の中で育ちあう子どもの姿や職員の関わりの姿勢が見られ、生活の場とした保育の実践がうかがえます。

また、法人内のさまざまな施設との連携の中で、専門分野からの指導や助言、研修への参加などにより、保育内容の充実や職員の資質の向上が図られています。

改善を求められる点

人材の育成や能力開発にむけた定期的な人事考課の実施や外部監査を実施し、その結果を経営の改善に活用することが望まれます。

また、保育計画については、保育所保育指針に基づいて、地域の実態や保護者の意向などを考慮したより具体的な内容で作成されることが望まれます。

第三者評価に対する事業者のコメント